

負荷心筋シンチ検査

検査方法

検査室で運動負荷または薬物負荷後に放射性同位元素（アイソトープ）を静脈注射し、心筋の筋肉の状態を調べる検査です。

アイソトープを注射後、少し時間を待って撮影します。

検査時間

検査は1日で2回行い、1回目と2回目の検査の間が4時間ありますので、開始から終了までおおよそ5～6時間かかります。

その他・注意事項

- 検査当日の朝は、食事をお摂りになさらないでください。水分は天然水、水、白湯なら検査3時間前までならお摂りいただいても構いません。
- 検査の間の飲食については当日ご案内があります。
- 喘息をお持ちの方、気管拡張剤を内服の方は医師にご相談ください。
- 糖尿病薬を内服・注射中の方は、医師の指示に従ってください。それ以外の内服は当日の朝は内服せず持参してください。
- 緊急検査が入ることで検査開始が予定より遅れることがありますのでご了承ください。
- ご都合で来院できない場合は、必ず予約センターへご連絡ください。

